

一般質問(5)



グラウンドゴルフを楽しむ人たち (市民公園グラウンド・向台町5丁目)

公約に続き行革も目標倒れ！ 市長の無計画のツケは市民へ

酒井 澄(自民)

第2次行革の年度目標は未達成！市長の自覚不足！！

総合計画に基づくまちづくり実現のためには限られた経営資源の効果的投入の必要があり、行革による目標設定と確実な実行は市政経営の最優先課題である。行革の18年度目標12億円が4億円の未達成となり、次年度の削減目標額21億円が25億円に膨らむ。達成できるのか。

市長 目標額の達成を図ってまいりたい。

市議員 「財政基盤の確立」の分野で、5年間で71億円削減するとして今年度5億円削減した。この5億円は目標額の何%を達成したか。

市長 目標額の達成を図ってまいりたい。

市議員 「財政基盤の確立」の分野で、5年間で71億円削減するとして今年度5億円削減した。この5億円は目標額の何%を達成したか。

行財政改革推進のため職員の人体制と評価制度の導入を！！

保谷 育彦(自民西)

市議員 保育園、幼稚園、学童保育施設の耐震検査は。

市議員 公共施設白書等に基つき改修整備を行う。

市議員 ひばりヶ丘駅南口・北口の整備と予算について。

市議員 南口は民間開発で行い、開発公社の先行取得用

市議員 地と等価交換で行う。北口は整備計画を作成。18年度は用地測量、地区懇談会、意向調査を行う。全体事業費は約44億円と想定。

市議員 職員の評価制度は、民間では当然に行われている。頑張れば報われる評価

市議員 職員の評価制度は、民間では当然に行われている。頑張れば報われる評価

スポーツ振興の市の役割・特色あるまちづくりとは

海老沢 進(自民西)

スポーツ振興

市議員 スポーツを通じ生き生きと充実した人生を過ごすための行政の役割は。

市議員 市民の健康づくりと多様な人々・団体との交流で元気な地域づくり、まちづくりを目指したい。

市議員 市民のスポーツの楽しみ方は多種多様で、施設の提供には限度があるが。

市議員 今あるスポーツ施設の効率的活用のほか、民間・大学・近隣市と相互利用等も図っていききたい。

市議員 施設運営に民間の指

市議員 定管理者が導入される。移行後に利用制限や料金値上げはないか。

市議員 公募時に仕様等、条件を明示し、契約を行う。

市議員 市の体育協会の位置づけは。

市議員 従来から各種大会の運営を担っていたらいている。人材育成など、今後さらに連携と協力を深めたい

市議員 会派で視察した大野城市は、大都市福岡市に隣接する小都市で、一見何の特色もないが、住民参加の

市民サービス向上のために1庁舎体制への議論をすべし

鈴木 久幸(自民西)

道路行政について

市議員 市道の認定について、宅地開発等による道路は寄附を受けるが、道路のみの寄附は受け取らない。道路整備計画を進めるには、今の規則では不十分と考える

市議員 規則等に問題があるとするれば、基準を明確にして認定できる体制を整える必要がある。引き続き検討

市議員 19年度から人事考課制度を導入する。今年度は全庁で試行する。能力、実績を重視した公正で客観的な制度を確立したい。

市議員 最初に各職員が自己採点し、課長・部長と個別ヒアリングを行う。一方的な自己申告ではなく、日常的な自主性に基づき評価する。

市議員 合併当時職員数は1

市議員 千400人超、現在は1千200人を割っていると聞く。かつて行財政改革委員から職員千人体制の提案があったが、市長の見解は。

市議員 千人体制を目指すべき旨の答申は承知している。それによる支出抑制効果が必要な政策に振り向ける趣旨と理解する。実現には2庁舎体制の問題の解決が

徹底で支出を最大限圧縮している。西東京市の特色づくりはどのように行うのか

市議員 都市間競争が激化する中、人・物・金・情報など本市の持つ資源を最大限に活用し、魅力ある・特色あるまちづくりを目指す。



庁舎内喫煙所(田無庁舎2階)

市議員 サービスや行政の効率性などについて問題が指摘されている。1庁舎体制に向けて議論する必要があると考えるがどうか。また、出張所の再配置についての考え方は。

市議員 2庁舎体制では市民サービスにも不都合があり、合併後6年を迎えている現在、課題・問題点を調査・整理している。本庁舎と出張所の問題は総合的に考えていかなければならないので慎重かつ真剣に議論を進めていく必要がある。

歩きたばこ禁止条例制定と中学校のクラブ活動の充実を

中山 寛子(自民西)

市議員 しらじ窪跡地利用について、その後の対応は。

市議員 3月議会以降ほとんど進展はない。古い水道管の撤去工事は、水道部で本年8月末から12月ごろまでを考えている。地域住民には事前に説明会などで、同意を取りつきたい。

市議員 歩きたばこ・ポイ捨て禁止条例の制定と、それに伴い、公共施設内にきちんとした喫煙場所の指定を。

市議員 ポイ捨てに対する施策については、検討の過程で喫煙・非喫煙双方の、市民参加による検討会を立ち上げるので、少々時間を。

市議員 中学校におけるクラブ活動(特にスポーツ)に

市議員 ついて、活動の充実に向けて、指導者の養成と外部指導者の導入を。夏季休業中を含む、休日の活動は活動にかかる諸経費の私費負担は。

市議員 総合型地域スポーツクラブに登録された指導者の活用も検討中。夏季休業中に練習や試合など30日を超え活動する部もあるなど、各校で実態に即して熱心に取り組んでいる。公費負担は18年度予算の総額は9校で893万円となっており、あくまでも全員で使う消耗品、委託料、備品などである。その他は私費負担となる。種目や人数によるばらつきも多い。

用語の解説



バイオマス

剪定枝や建築廃材、台所の生ごみなど生物起源のエネルギー源の総称。再生可能エネルギーの一つ。絶対高制限

第1種・第2種低層住宅専用地域に適用される建築物の絶対的な高さの制限。高さの制限は10mまたは12mで、各地域の都市計画によって定められる。

デイマンド型バス 電話予約制乗合バス。利用者の要望に応じて停留所または停留所以外でも乗り降りができる。

第三次事業化計画 東京都と多摩28市町が平成18年4月に策定した、多摩地域における都市計画道路の整備方針。今後10年間に優先的に整備すべき路線を定めている。

生分解性プラスチック 廃棄後、自然界において微生物に炭酸ガスと水に分解されるプラスチック。環境に負荷をかけないため、ごみ対策の一つとして注目される。

レファレンス レファレンスサービス。図書館などが行う利用者サービスの一つで、利用者の問い合わせに際し、参考資料・情報を提供したりする業務。

